

件名	令和5年度 第1回（仮称）春光台公園運営協議会		
日時	令和5年8月3日（木） 18：00～19：30	場所	春光台公民館 1階講座室
出席者	【参加者】 7名 古崎睦，中村洋一，小原陽一，横山孝，上山政男，宮本千穂，福屋聖恵 【事務局】 6名 公園みどり課 星課長，酒井主幹，藤田補佐，白瀬係長，吉田主査，関		
欠席者	【参加者】 2名 高橋良典，上森茂		
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・議事次第 ・【資料1-1】「（仮称）春光台公園運営協議会」 ・【資料1-2】「春光台公園基本構想」 ・【資料1-3】「春光台公園における記念碑等の設置についての基本方針」 ・【資料2】「春光台公園の遊具改修について」 ・【参考資料】（仮称）春光台公園運営協議会開催要綱 ・【参考資料】（仮称）春光台公園運営協議会参加者名簿 ・【参考資料】旭川市都市公園条例（抜粋） 		
<p>《概要》</p> <p>1 開会</p> <p>「開会」</p> <p>（進行：事務局）</p> <p>本日はお忙しい中、（仮称）春光台公園運営協議会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>それではこれから協議会を始めさせていただきます。</p> <p>本協議会開催に際しまして、公園みどり課長の星よりご挨拶申し上げます。</p> <p>（課長挨拶）</p> <p>皆さん、こんにちは、公園みどり課長の星と申します。</p> <p>本日はお忙しい中、また連日暑い日が続く中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>春光台公園は本市に4つある総合公園の1つであって、キャンプ場やアスレチック、パークゴルフ場などがあるほか、春先はミズバショウの大群落が花開き、冬場には歩くスキーコースが整備されるなど、様々な機能を有する公園として、通年で市内外の多くの人に利用される公園となっております。</p> <p>本協議会は、このように様々な特徴をもつ春光台公園の多様性に富む利活用や、公園の管理・整備・運営の在り方について様々なお立場の方から御意見をいただき、今後、より良い春光台公園としていくためには、どうあるべきかということを話し合っていきたいと思っております。</p> <p>本日は春光台公園の概要説明やこれから行う遊具改修の話題をテーマにして意見交換を</p>			

行う予定となっております。

皆様から参考になる意見をいただければと考えておりますので、本日はどうぞよろしく
お願いいたします。

(事務局より配布資料説明)

2 参加者紹介

「参加者紹介」

(参加者紹介：事務局)

最初に本協議会参加者の紹介です。

※出席者・欠席者含め参加者の紹介及び自己紹介

以上9名の皆様に御参加いただき、本協議会を開催していきたいと思えます。

参加者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局紹介)

「協議会の説明」

(説明・事務局)

続きまして、本協議会の位置付けについて御説明します。資料1-1の3ページを御覧ください。本協議会は、都市公園法に基づき、公園利用者の利便の向上を図るために必要な協議、意見交換を行うことを目的として設置するものであり、春光台公園の多様性に富む利活用や、今後の公園の整備及び管理、運営等のあり方について、公園管理者や地域の方など、市民が情報交換と意見交換を行う場として位置付けております。

本市は協議会での意見交換内容を参考としながら、公園の保全と活用を両立させる施策等を検討し、公園の基本構想や基本方針等に係わるものについては、本市の附属機関である、旭川市緑の審議会に諮り、審議を行うこととしています。

「進行役の決定」

(説明・事務局)

本協議会は、市の附属機関という位置付けではなく、学識経験者や市民、関係団体などから意見を伺い、その内容を行政運営の参考とするために開催する懇談会に位置付けられます。

従いまして、附属機関のように、本協議会自体が、何らかの意思決定や意見のとりまとめを行うものではありません。

協議会参加者の皆様からいただいた意見を事務局が持ち帰り、意見を参考としながら事務局が方針をとりまとめるという流れとなります。

協議会として意見のとりまとめなどを行う訳ではないので、参加者の中から協議会の委員長を選出するという事はいたしません。協議会開催要綱の第4条にありますように、協議会の円滑かつ活発な議論を行うため、参加者の互選により、会議の進行役をどなたか、

お願いしたいと思います。

(進行役選出：事務局)

まず、事務局案として、Z様に本協議会の進行役をお願いしたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

(拍手)

拍手をいただきましたので、本協議会の進行役をZ様をお願いしたいと思います。それではここからの進行役をZ様お願いいたします。

3 議題

「進行役挨拶」

(進行役挨拶)

みなさん改めましてこんばんは、先ほどみなさんの挨拶を聞いて、みなさんの春光台公園への愛着を強く感じました。

よりよい公園になるよう未来に向けて、ここに若い高校生も今日傍聴してくださっておりますので、是非、実りのある意見交換を行いたいと思っております。

皆さんよろしくお願いいたします。

(1) 協議会の設置目的と名称について

(進行)

それでは、次第に従いまして進めて参ります。

議題1、協議会の設置目的と名称についてです。事務局から説明願います。

(事務局より資料1-1に基づき説明)

(進行)

ありがとうございます。今詳しい説明がありました。

1つは、協議会の設置目的、1つは、今後のスケジュールについて、年度内に3回の開催を予定していること。最後は、名称についてということで、事務局から協議会の名称についての話もありました。

事務局案として、春光台公園運営協議会としたいとありましたが、皆様の意見をいただきたいと思います。

(参加者)

名称については、そのままでもいいかと思えます。

(進行)

その他、みなさんよろしいでしょうか。

では、会の名称については、もう一度繰り返しますが「春光台公園運営協議会」という名称にしたいと思いますが、事務局よろしいでしょうか。

(事務局一同)

承知しました。

(進行)

では、会の名称については「春光台公園運営協議会」とさせていただきます。皆さんよろ

しくお願いいたします。

(2) 春光台公園の概要について

(進行)

引き続き、議題2、春光台公園の概要について、事務局お願いします。

(事務局より資料1-1～1-3に基づき説明))

(進行)

事務局より説明がありました。

整理をしますと、春光台公園の在り方については大きく2つの基本構想と基本方針があり、一つ目は平成14年に策定された「春光台公園基本構想」と呼ばれるもの、それから平成26年の「春光台公園における記念碑等の設置についての基本方針」この2つの構想・方針に基づいて様々な運営管理がなされていたというものです。

特に前者においては、自然と人間の共生の森という位置付けの基で、環境の保全と子ども達等を含めてのレクリエーションでの活用、それらのバランスを取りながら春光台公園が運営されていたということが分かったと思います。

皆さん春光台公園に様々な関わりをなさっているおりますので、普段の関わりを通じて、春光台公園についてお感じになっていること、ご感想、ご意見をいただきたいと思います。

まずはB様からお願いします。

(参加者)

説明の中でミズバショウが4万5千株と言っていたが、どのデータからか。

(事務局)

2年ほど前のものになります。

(参加者)

どなたが数えたのか。こちらで計測した際は、1万2千～3千株だった思うが

(事務局)

当方の資料を見間違えた結果と思われます。

申し訳ございません。確認させていただいて、訂正させていただきます。

(参加者)

確認してください。

私はミズバショウ復元保存会に入る前からミズバショウを観測してきています。

ミズバショウの素晴らしさを見ているうちに、土地の開発により春光台1条1丁目の沢が埋め立てられて、水が入るところがないんですね。

それなのになぜミズバショウが生きているのかと思って観察したところ、水源地の森から水がわずかに漏れてきていて、それでやっと生き延びている状況だった。

それで、危機感を感じまして、いずれ配水ポンプも止められるだろうと思い、私達の孫の代まで自然を残したいということで、客観的な説明にはならないので、専門家から見られても答えられる資料を落とすことから始めて、観測方法も自前で考えて、調査したデータを取るところから始めて、多くなっているのか少なくなっているのか、乾いてきているのか、そ

れから木等はどうなっているのか、ということが段々分かってきて、そこで10数年くらいやっているところに、先ほど言った懇話会の広報誌がありまして、みどり課でミズバショウの保存会を作るという募集があり、応募しまして、それから15年みどり課と一緒にあって、ミズバショウばかりではなくて全部の公園の緑を後世に残したいという気持ちでやってきました。

今、地球温暖化という事態が起こっているということだが、やっぱり身近な自然を大切にるところからと思い、自分のできる範囲内で、そういう活動をしてきました。

(進行)

ありがとうございます。次はCさんお願いします。

(参加者)

1年くらい前に北門から上がっていく坂のところを鴨の親子が道路を横切っているのを見て感動した覚えがあって、ここに書いている小動物の道づくりって無いんだらうかと、1箇所公園がありますけれども、通れるような場所ではなさそうで、そういう意味では動物に優しい公園が必要だなと思います。ミズバショウについては、毎年見に行きますが、駐車場から行くときに、展望台がありますよね。

ミズバショウなどの自然を見るためにあると思いますが、残念ながら、今は見えないんですね。

そこで、展望台などを移動させて見える場所ができないだろうかと考えています。

それから、春光台公園の北側について、公園の中に色々な記念碑と言いますか、魅力が隠されていると考えています。

文学的な遺産と言いますか、三浦綾子の記念碑もそうですし、それが公園の魅力になっていると考えていますので、それらを是非残していけたらと考えています。

3年くらい前ですが、三浦綾子を通ったであろう坂に名前を付けてということで公募をしまして、530名くらいから名称の募集をしまして、付けた名前が「再会の坂」ということになり、公園みどり課に御協力をいただきまして、総合案内板に坂の名称を記しています。

そういった、市の遺産を大事にしていきたいと思います。

それから、春光台公園から見る大雪山系の景観についてですが、スキー場のところから見ても、大雪山系全体が見えない。

昔の人からすると、大雪山系の景観に魅了されて春光台に移り住んできたという人たちはたくさんいらっしゃるって、有名な画家の方も言っており、是非、大雪山系が一望できるを場所を作っていただきたいと考えています。

もう1つ、春光台には縄文遺跡が何か所かあります。

こういった春光台の魅力の1つと言えるようなものを次世代の子供達に残して、親しんでいただきたい。

このような場所を是非知っていただきたいと考えています。

(進行)

ありがとうございます。次はEさんお願いします。

(参加者)

はい、地域を代表してということで、この地域にまちづくり推進協議会というものがあって、その中で隣のFさんとも一緒に市役所に話をし、色々なことを嘆願しているというところですよ。

(進行)

ありがとうございます。次はFさんお願いします。

(参加者)

私どもの地域と春光台との関わりを申し上げますと、私どもの町内会は、偕行社のところ、春光園の近くの町内会で年に1度、ウォーキングを兼ねてキャンプ場のところまで行きまして、子ども達はそこで遊んで、1日春光台で過ごすということがあります。

近年は参加者が高齢化しているため、コロナの関係もありましたので休んでいますが、機会があればまたやりたいと考えています。

春光台の公園に行くためには今は実業高校の道路から、自衛隊の北門通から、その他にスキー場の脇に簡単な階段が作られています。それともう1箇所、旭川新道の実業高校のところに手押しの信号があるんですが、あれは旭川新道が昭和50年代にできた時に、そのふもとの町内会の要望で付けられたものです。

その要望の主旨は、春光台公園に上るためにわざわざ実業高校の所を回らないで行けるようにしてほしいとやってきた経過があります。

残念ながら今現在、信号機の先は朽ちて、直接山に上る道路がありません。それがちょっと残念な、特に昔は春光台配水池に上るため、管理するための道があったんですけども、それも朽ちて使えない。

従って近隣の町内の皆様方は不便を感じて、どうしても実業高校の道路を上っていきしかない。スキー場の道路も雨が降ると滑って上れないということから、まあ幌加内線道路を上るしかない。

けっこう私どもの地域もウォーキングで公園を散歩しますので、是非自然のまま存続できるようにしたいと考えています。

(進行)

ありがとうございます。次はGさんお願いします。

(参加者)

私は春光台も春光台公園も大好きですけども、こんなに素晴らしい公園は無いんじゃないかなと思っていて、自然と共生している公園で、こんなに自然に近い公園はこの規模ではなかなか無いかなと思っています。

けれども、残念だなと思うことが3つあって、1つ目は、春光台公園の良いところを活かし切れていないのではというところで、2つ目はキャンプ場が自然を楽しめるという点ではすごく魅力的ではあると思いますが、どうしてもここら辺だと、カムイの杜のキャンプ場であったり、当麻や比布であったり、設備がもうちょっと色々有ったら魅力的ではあるなというところが、残念なところだと思うので、キャンプ場の設備が充実したらよいなと思うところと、3つ目は、先ほどもありましたが、文学的な遺産を活かし切れていないのではない

かなと。

春光台公園と聞いて連想するのは大自然であったり、ミズバショウであったり、遊具がいっぱいあるというだけで、三浦綾子さんの文学碑や縄文遺跡が有ったりだとかは最近知りまして、そういうことを知っている人は中々いないと思うので、学べるといいますか、子ども達が自然や文学的遺産に興味を持ってもらえる、学べる公園にして、子ども達に春光台公園はこんなに素晴らしい公園なんだよと、もっと親しんでもらえるようになったらと思います。

(進行)

ありがとうございます。次はHさんお願いします。

(参加者)

まず、一つ思っているのが、使えない施設が早く撤去できたらいいなということです。

これは、使えないのであれば、何を建てるとか、何を設置するとかは後でもいいので、まず、早急に撤去をお願いしたいです。

子供達が安全に遊べない場所になってしまっているの、まずは早急にしていただけたらと思います。

あとは、自然と人の共生という点で、反してはいないと思うのですが、スケートボードパークというのが市内に少ないと思うので、永山にはありますが、中心部からこちら側にはなかなか無いので、それができると他の何か憩いの場として利用できるのではないかと、そしてそういう観点でいきますと、カフェですとか、カフェじゃなくてもせつかくいい景観なので、見晴らしがある所ではなくても、管理棟の近くでもできると思うのですが、自然を楽しみながらゆっくりと休むとか、そのように憩いの場として、プラス学びの場としての面で行きますと、先ほどGさんの話にもありましたが、園内に体験学習館もありますので、学習活動に生かせることができると思っているので、可能であればやっていただきたいと思っています。

そのような学習館があって、ミズバショウの取組や、文学や歴史に関しても資料などが有り、しっかり学べる施設になればいいと考えています。

あとは、かなり広大な公園ですけれども、市民の森自然散策エリアの端の方は、ここは実際に使われていますか。

(回答：事務局)

散策はできるようになっています。

(参加者)

デイキャンプに行った時にちょっと行っていいのか、悪いのか分からなくて、幼児を連れていけるのか、分からない雰囲気でしたので、そのあたりをもっと生かせるのではないかと考えています。

実際に来週キャンプして見てこようと思っています。

そのときに現状を確認してもっと活用していくにはどうしたらいいか考えていきたいと思っています。

あとは、情報発信の件に関して、例えばミズバショウに関して言えば、みなさんは綺麗な

のは知っているんですが、友達とかは、花の時期が分かっていないことがあるので、見頃の
情報発信などをしていければ、さらに身近に感じていただけるのではないかと考えています。
以上です。

(進行)

ありがとうございます。

それぞれのお立場から、御意見、御感想、御要望が出てきたと思います。

本来であれば、これをさらに意見交換をしながら、煮詰めていきたいのですが、本日はも
う1つ議題がありますので、意見交換については、第2回以降に引き続き行いたいと思いま
す。

それでは、次の議題に移ります。議題3、公園内遊具の改修についてです。事務局より説
明をお願いします。

(3) 公園内遊具の改修について

(事務局より資料2に基づき説明)

(進行)

ありがとうございました。もう1度確認なんですけど遊具の要望とかは、今回と次回も議論
するということでしょうか。

(回答：事務局)

そのとおりです。

(進行)

議題3について何か御意見があればお願いします。

(参加者)

先ほども申し上げたとおり、撤去が先ではないかということと、自由広場の方ですが、駐
車場の案内が道路を挟んで向かい側に公園側の駐車場を使うようにとの看板があります。
公園に隣接はしていますが、養護学校の駐車場なので、公園の駐車場を利用くださいとなっ
ているので、現状のままだと養護学校の公園なんだねという認識になると思います。

このあたりを分かりやすくするためにどうしたらよいかということがあります。

その他については、安全に配慮してやってほしいということや、こどもの目線ぐらいのと
ころにバーが有ったりするので、走り回ってぶつかり、たんこぶができたこともあるので、
そのような安全面に気を付けて整備してほしいです。

(進行)

ありがとうございます。次はGさんお願いします。

(参加者)

わたしも、子供達もアスレチックが大好きで、今まで見てきた中でも春光台のものをすご
く気に入っていて、こんなに冒険心をくすぐる、わくわくするものは無いのではと思っ
ているので、今回全面的に変わってしまうというのが、残念に思います。

この他にない、わくわく感みたいなものを引き継ぐような、「前の方がよかったよね。」み
たいになると残念ですので、このアスレチックを目当てに、遠くからも来る方がいるので、

次のアスレチックも期待できるものにしてほしいと思います。

安全面については、今の遊具は安全面はしっかりしていると思いますが、ちょっとした怪我ぐらいならいいのですが、命に関わるような事故が無いように配慮してもらえればと思っています。

(進行)

ありがとうございます。次はFさんお願いします。

(参加者)

要望というか、気にしていることになりますと、スキー場の所の土がむき出しになっておりますので、雨が降ると水が流れてくる状態になっています。

できればそこは緑、芝では弱いかも知れませんが、低木もしくは、芝に近い植生でもって雨水の被害を防止する方法はないものかと思っています。

それともう1点は、その斜面に水が流れてくるので、流れてきた水処理についても配慮が必要かなと感じていますし、地区の要望としては、先程申し上げた新道を横断して山に上る道があればより便利かなと言う感じです。

(進行)

ありがとうございます。次はEさんお願いします。

(参加者)

公園施設の劣化等により使えない状態は危険ですので、早めに進めていただきたいなと思います。

大阪に親戚の子がいるのですが、毎年来て遊んで喜んで帰るんですね。そのくらいアスレチックは喜ばれる施設だと思います。

ただ、今年は夏がすごく暑いですよ。水場というか涼める場所があればいいかなと感じたところです。

(進行)

ありがとうございます。次はCさんお願いします。

(参加者)

先ほどの意見に加え、もう1つ要望したいことがあります。先ほどFさんが話していた、新道ができることによって、春光地区の方々が春光台に来ることができなくなったんですよね。

そのために、新道に横断歩道を作ってほしいと要望されたと思うんですが、ところがそこから公園に上っていく坂が無いので、上ることができない。

そこで、横断歩道のところに緩やかで広い坂道があるんですね。それは、子ども達と命名した「再会の径(さいかいのみち)」なんですが、これをぜひ整備していただいて、春光台地区と春光地区の方に春光台公園に来ていただきたいというのがあります。

(参加者)

新道に繋がる道がパークゴルフ場から続いている。水源地に上る道もある。事務局がそのことを伝えないといけない。

(進行)

そのことも最後の総括で話をさせていただきます。まずは遊具の件から話をしていきたいと思えます。そのほかに何か御意見はありますか。

(進行)

では、1通り意見が出たところで、事務局から説明できるものがあれば、お願いします。

(事務局)

今、皆様からたくさんの意見をいただいたところですが、特に遊具の部分についてお話しをいただきました。

同じ事を繰り返すことにならないのかということですが、平成6年に建てて、当時「木(もく)」の流行というのがありました。現実には30年経過して使用禁止になって、結論を言うに痛むのが早い、これは間違いがないところです。

今年、遊具の調査をした時に、せつかくの大きな遊具なので少しでも残していくようにできないか考えましたが、やはり難しいという結論に至っています。

今回、お金をかけて設置する訳ですから、長持ちするのが1番なので、その部分については、材質、少しでも長持ちするようなことは考えていきたいところです。

また、春光台の新道の方から公園に繋がる道について意見をいただきました。

我々の方でも、現地の方を確認しながら、次回にでもその辺の話をさせていただければと思います。今回は明確な答えを出せないものですから、確認する時間をいただきたいと思えます。

(進行)

私からも皆さんのお話を聞いて是非伺いたいのですが、Gさんが冒険心をくすぐる箇所を具体的におっしゃっていただけますか。

これから再設計をされる時に、大事なキーワードになると感じたので。

(参加者)

普通の遊具は、昇って降りてみたいなのが基本だと思いますが、今ある遊具は忍者屋敷とか、色んな部屋やからくりがあったり、次は何があるんだろうという、ただの大型遊具ではないというところです。

見た瞬間、「なんだこれは」、「次に何があるんだろう」というのがあるのと、アスレチックはテレビ番組にあるような、「クリアしていくぞ」というのがいいなと。あとは自然と調和したアスレチックというのをすごく感じるの、それがさらに冒険心をくすぐるので、次の遊具もそうしていただけたらいいなと思っています。

(進行)

魅力が伝わってくる内容でした。また次回は、もう少しこういった話をできる時間がありそうなので、また意見をいただきたいと思えます。

4 その他

(進行)

最後に今日の3つの議題を振り返って、言い残したこと、伝えたいことなどあれば。

(参加者)

先ほど話した緩やかな坂ですが、多くの春光地区の方々が訪れるように整備していただきたいと思っています。

もう1つは三浦綾子が上ったという坂ですが、多くの人に関わって名称をいただいたわけですが、その坂に三浦綾子の文学碑を設置したいと思っています。

できれば、スキー場のベンチの横に設置できないかなと思っています。

(参加者)

アスレチック広場の使用禁止になっているものもできれば早めに次の物に替えるなり、撤去するなりできるといいかなと思っています。

いつまでも使用禁止にしていると、不安感が出たり、寂しい空気になったりしますので、早急に改善にてほしいと思います。

(進行)

それでは終わりますので事務局にお返しします。

5 閉会

(事務局)

宝くじ遊具の方針について、今日いただいた意見を参考にしながら、検討作業を進めてまいります。

遊具の候補を選定した後、近郊小学校へのアンケート調査を実施する流れとなりますが、小学校へのアンケートを行う前に、選定遊具の候補について、本協議会を開催し、意見をいただきたいと思いますと考えております。

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。これもちまして、第1回春光台公園運営協議会を終了します。参加者の皆様、次回も引き続きよろしくお願ひします。

以上